

フローセル

UV 検出器に周期的なノイズ、連続的なドリフトなどが認められた時はフローセルに原因がある場合があります。その場合のフローセルの取り外し及び洗浄の仕方を下記に述べます。

取り外し

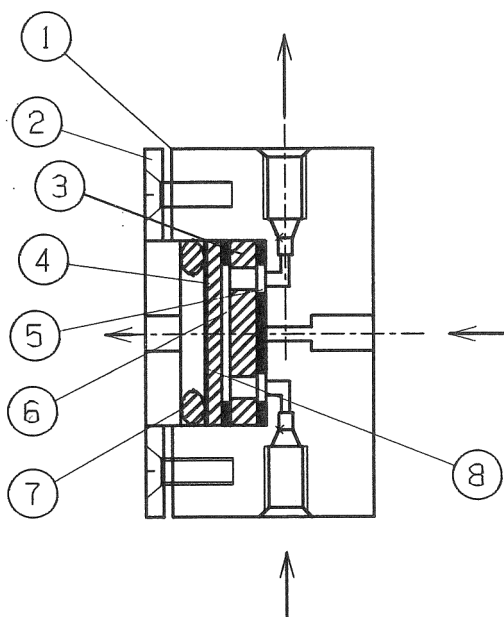
◆フローセルは前項の（図 6-1）に位置します。

- 1) カラムカバーを取り外します
- 2) フローセルの IN,OUT につながっている配管を外し、ロックネジ 2 本をゆるめフローセルを手前に引き出します。

フローセルの洗浄

- ①フローセルに洩れがなく、窓板に汚れの付着等が認められる時には、次の様な方法で汚れを取り除いて下さい。
 - 1) ポンプの OUT 側（プレカラムの IN 側）に直接フローセルを接続して高流速で流します。
 - 2) 別の溶媒（フローセル中の残液と可溶性溶媒）を流します。
 - 3) 有機溶媒使用の際は THF やトルエンを流すのも有効です。
 - 4) バッファを使用していた時には、十分に蒸留水又はイオン交換水を流して下さい。
- ②上記の方法にて汚れがとれない場合は分解洗浄をする必要があります。尚、組立後リークテストなど行えない場合がありますのでなるべく当社技術サービスまでご連絡下さい。
次項にフローセル組立図（図 6-3）及び各パーツの名称を示します。

フローセル組立図 (図 6-3)



- ① フローセル本体
- ② セル窓押さえフランジ
- ③ セル窓 (穴あき)
- ④ セル窓 (穴なし)
- ⑤ テフロンワッシャー (3つ穴)
- ⑥ テフロンワッシャー (長穴) 0.2mm
- ⑦ Oリング
- ⑧ テフロンワッシャー (1つ穴)